

第 1 回 鈴鹿亀山地区広域連合 介護保険運営委員会 議事概要

日 時	平成 2 9 年 7 月 1 3 日 (木) 午後 1 時 0 0 分～午後 3 時 0 0 分
場 所	鈴鹿市役所 本館 1 2 階 1 2 0 2 会議室
出席委員	14 名 貴島 日出見 委員, 西城 英郎 委員, 林 隆俊 委員, 中澤 直美 委員, 渡邊 勝也 委員, 玉田 香 委員, 岩崎 清隆 委員, 中川 久子 委員, 谷川 博子 委員, 渥美 秀人 委員, 出口 学 委員, 加藤 綾子 委員, 中井 恵美 委員, 田中 勢津子 委員,
事務局	鈴鹿亀山地区広域連合：山中介護保険課長, 管理 G L 前川, 給付 G L 伊藤, 指導 G L 竹内, 加納, 川嶋, 近澤, 大石 鈴鹿市長寿社会課, 鈴鹿市健康福祉政策課, 亀山市長寿健康づくり室, 地域包括支援センター：鈴鹿中部, 鈴鹿西部, 鈴鹿北部, 鈴鹿南部, 亀山
欠席委員	なし
傍 聴 人	なし

1. 介護保険課長あいさつ

2. 委員会成立の確認, 委員会の公開決定, 議事録作成の確認,

3. 議事

(1) 平成 2 8 年度地域包括支援センターの収支決算について

(2) 平成 2 8 年度地域包括支援センターの事業報告について

・事務局, 地域包括支援センターより資料説明【資料 2-1, 2-2】

(岩崎委員)

各地域包括支援センターにお聞きするが, 各地域で「地域力」がついてきている実感はあるか。

(中部包括)

実感としてはまだまだついていないと思うが, 市民どうして助け合える施策を考えたい。

(西部包括)

地域の課題について, 多職種の方の意見をもらい, 課題解決につなげたい。

(南部包括)

自分たちで何とかしようとしている。

(北部包括)

地域力はまだない。課題も多い。

(亀山包括)

事業を思うように展開できていないが, 地域力がついてきている実感はある。

(渥美委員)

西部包括, 南部包括で収支が±0になっているが, 収入と支出が同額にならないのではないか。また, 西部包括で1千万を越える額を雑収入で扱うのはいかがなものか。

(西部包括)

マイナス分については, 母体法人から補填しているので, ±0となっている。

また1千万を越える額を雑収入で扱うのは、適切ではないので表記について改善を検討する。

(田中委員)

負担割合2割が導入されて、反響はどうか。

(中部包括ほか)

負担割合2割の方は全体の約1割。それほど大きな反響はないが、有料老人ホームなど施設を利用している方にとっては負担となっているようである。

(中澤委員)

要介護認定で非該当の方が、基本チェックリストにより総合事業の事業対象者となる方は、何人いるか。

(中部包括) 0人、

(北部包括) 5人、

(南部包括) 7人、

(西部包括) 3人、

(亀山包括) 0人

(3) 地域密着型サービス事業所の指定更新について

・事務局より資料説明【資料3-1】～【資料3-7】

特段の意見、質問はなく、事務局の提案どおり、7事業所について指定更新することを委員に承認を確認

委員、承認

(4) 地域密着型サービス事業所の指定申請について (非公開)

(5) 地域密着型サービス事業所の事業計画変更について (非公開)